

平成30年度  
教員免許状更新講習  
受講者募集要項

平成30年4月

岡山商科大学

# 目 次

1. 講習開設の目的
2. 受講対象者
3. 講習日程等
4. 講習の事前調査アンケート及び事後評価アンケート
5. 修了認定の方法・基準
6. 証明書の発行について
7. 講座内容（シラバス）
8. 申込方法
9. 受講辞退について
10. 受講者募集要項請求方法
11. 問い合わせ先
12. その他

講習会場案内図

## 1. 講座開設の目的

岡山商科大学では、商学の「今」を学ぶことにより学校教員のスキルアップを目指し、これにより地域の教育力の向上にも寄与していきたいと考え、下記のとおり、教員免許状更新講習を実施します。

## 2. 受講対象者

平成31年3月31日 または 平成32年3月31日に修了確認期限を迎える現職教員（主に商業科教員）で下記の生年月日に該当する方。

対象年齢	生年月日
満35歳 満34歳	昭和58（1983）年4月2日～昭和59（1984）年4月1日 昭和59（1984）年4月2日～昭和60（1985）年4月1日
満45歳 満44歳	昭和48（1973）年4月2日～昭和49（1974）年4月1日 昭和49（1974）年4月2日～昭和50（1975）年4月1日
満55歳 満54歳	昭和38（1963）年4月2日～昭和39（1964）年4月1日 昭和39（1964）年4月2日～昭和40（1965）年4月1日

\*受講対象者および修了確認期限については、文部科学省ホームページを参照してください。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm)

## 3. 講習日程等

### 【講習日程】 選択領域 2講座

日程	講座名	時間
平成30年8月7日（火）	現代会計の動向, ICT時代における護身術～被害者・加害者にならないために～（簿記会計・ビジネス情報処理）	6
平成30年8月8日（水）	広告と販売促進, 産業組織論（広告と販売促進・ビジネス経済）	6

### ●平成30年8月7日（火）

現代会計の動向, ICT時代における護身術～被害者・加害者にならないために～  
（簿記会計・ビジネス情報処理）

時間区分	内容
8:30～8:50 20分	受付
8:50～9:00 10分	オリエンテーション
9:00～10:30 90分	「現代会計の動向①」 吉良 友人
10:40～12:10 90分	「現代会計の動向②」+試験 吉良 友人
12:10～13:00 50分	昼休み（昼食：休憩）
13:00～14:30 90分	「ICT時代における護身術～被害者・加害者にならないために～①」 箕輪 弘嗣
14:40～16:10 90分	「ICT時代における護身術～被害者・加害者にならないために～②」 +試験 箕輪 弘嗣
16:10～16:20 10分	事後評価アンケート

※試験（筆記試験）は、30分間で行います。

● 平成30年8月8日（水）

広告と販売促進，産業組織論（広告と販売促進・ビジネス経済）

時間区分		内容
8:30～8:50	20分	受付
8:50～9:00	10分	オリエンテーション
9:00～10:30	90分	「広告と販売促進①」 三好 宏
10:40～12:10	90分	「広告と販売促進②」+試験 三好 宏
12:10～13:00	50分	昼休み（昼食：休憩）
13:00～14:30	90分	「産業組織論①」 佐々木昭洋
14:40～16:10	90分	「産業組織論②」+試験 佐々木昭洋
16:10～16:20	10分	事後評価アンケート

※試験（筆記試験）は、30分間で行います。

★受講定員 各講座30名

募集人数を超えた場合は、下記の方を優先し、抽選により受講許可者を決定します。

① 2講座受講の方 ② 平成30年3月31日に修了確認期限を迎える現役教員の方

★受講料 1講座 6,000円（銀行振込）

★会場 岡山商科大学〔岡山県岡山市北区津島京町2丁目10-1〕

4. 講習の事前調査アンケート及び事後評価アンケート

受講申込者には、事前に受講にあたってのニーズ調査を行います。

また、講習終了後には、講習に対する評価アンケートを行い、アンケートの結果は、文部科学省へ報告いたします。

5. 修了認定の方法・基準

修了認定は、修了試験（筆記試験）によって決定します。

なお、修了試験は、午前と午後の2回 講義時間内に行いますが、評価するにあたっての評価基準を次のように設定しています。

評価	点数	評価の定義
S（認定）	90～100点	当該事項の到達目標の内容をほぼ完全に理解し、説明できるものと認められる。
A（認定）	80～89点	当該事項の到達目標の内容を十分に理解し、説明できるものと認められる。
B（認定）	70～79点	当該事項の到達目標の基幹部分は理解し、説明できるものと認められる。
C（認定）	60～69点	当該事項の到達目標のうち、最低限の部分は理解し、説明できるものと認められる。
F（不認定）	0～59点	当該事項の到達目標に及ばない。

6. 証明書の発行について

各講座の修了試験に合格された方には、講座ごとに履修証明書を発行いたします。

平成30年9月30日までに履修証明書が送付されない場合は、ご連絡ください。

## 7. 講座内容（シラバス）

	講座名	現代会計の動向, ICT 時代における護身術～被害者・加害者にならないために～ (簿記会計・ビジネス情報処理)
	実施日	平成30年8月7日(火)
午前	講師	吉良 友人 (経済学部 講師)
	到達目標	1. 会計の国際化の基本的内容について説明できる。 2. 我が国における近年の動向を説明できる。 3. 現代会計について、自身の考えを説明できる。
	講習概要 (シラバス)	「現代会計学」 近年、国際財務報告基準 (IFRS) の形成・適用など、会計の国際化が進んでいるが、これは我が国においても無視できない問題である。従来の会計と違い、近年の会計にはより将来の見積りなどの主観的要素が取り入れられている。そこで考慮すべき論点として、測定属性 (取得原価や公正価値) の問題がある。特に、公正価値については我が国と IFRS・米国基準では差異があり、コンバージェンスによってどのような影響があるのかを考える必要がある。 本講義では、会計の国際化や我が国における会計の動向に関する基本的内容を学ぶとともに、会計において非常に重要である「測定」という側面から、現代会計の動向に対する理解を深めることを目的としている。
	成績評価方法 ・注意	上掲の到達目標にどの程度到達したかを、筆記試験により確認する。
	教科書	資料を配布する。電卓は不要。
	参考書	なし。
午後	講師	箕輪 弘嗣 (経営学部 准教授)
	到達目標	ICT 社会における(1)急激な社会変化, (2)忍び寄る脅威・危険, (3)その脅威・危険への対処方法, を理解する。
	講習概要 (シラバス)	「ICT 時代における護身術～被害者・加害者にならないために～」 ICT とは, IT(=Information Technology)に通信(=Communication)の頭文字 C を追加した造語です。コンピュータの性能, 処理アルゴリズムの向上とインターネットの進化により, 我々の生活は大きく変わりました。本講義では, 主に次の 3 点を中心に説明, 理解してもらい, ICT 社会への接し方の素養を身につけてもらいます。 (1) ICT による社会変化について (2) 高度コンピュータ社会における脅威 (3) (2)の脅威に対する対処方法
	成績評価方法 ・注意	上掲の到達目標にどの程度到達したかを、筆記試験により確認する。
	教科書	当日、資料を配布する
	参考書	講義内で参考文献として紹介する。

	講座名	広告と販売促進, 産業組織論 (広告と販売促進・ビジネス経済)
	実施日	平成30年8月8 (水)
午前	講師	三好 宏 (経営学部 教授)
	到達目標	1. 有効な広告作成の考え方を身につける 2. 営業の役割を説明できる 3. プロモーション・ミックスの重要性と今後の方向性に関して意見を述べるができる
	講習概要 (シラバス)	「マーケティング・コミュニケーションによる顧客創造」 1. 広告による顧客創造 ～事例：P&G ファブリーズ、補足事例：ユニクロ ヒートテック 2. 営業による顧客創造 ～事例：カゴメ 瀬戸内レモン 3. マーケティング・コミュニケーションとしてのプロモーション・ミックス ～まとめとインターネット時代のコミュニケーションのあり方 4. 試験
	成績評価方法 ・注意	上掲の到達目標にどの程度到達したかを、筆記試験により確認する。
	教科書	なし。
	参考書	当日、資料を配布します。
午後	講師	佐々木 昭洋 (経済学部 講師)
	到達目標	1. 需要と供給に関する基本的な理解。 2. 企業の仕組みや行動を理解する。 3. イノベーションの理論を理解する。
	講習概要 (シラバス)	「産業組織論」 産業組織論とは企業の仕組み、行動を分析し、主に競争政策の運用とその評価を行うことを目的とする学問分野である。近年、産業組織論で取り扱う問題は広がりを見せ、企業戦略や消費者行動、公共事業の評価など多岐にわたる。本講習においては、特に研究開発やイノベーションに着目し講義を行う。 1. 需要と供給 2. 産業組織論の課題と歴史 3. 独占の理論 4. イノベーションと特許
	成績評価方法 ・注意	上掲の到達目標にどの程度到達したかを、筆記試験により確認する。
	教科書	当日、資料を配布する。
	参考書	当日、資料を配布する。

## 8. 申込方法

下記の①③に必要な事項を記入後、①には学校長等の証明を受け、②④（顔写真1枚・返信用封筒）を同封して、申込受付期間に郵送（特定記録郵便または簡易書留郵便）してください。

※4月中旬以降、本学ホームページ上に募集要項を掲載しておりますので、下記の①③の必要書類等をダウンロードしてご利用ください。インターネット環境が使用できない場合は、募集要項を郵送しますので、「10. 受講者募集要項請求方法」を参照してください。

**申込受付期間 平成30年4月20日（金）～6月30日（土） \*当日消印有効**

必要書類等	詳細
①岡山商科大学教員免許状更新講習受講申込書	必要事項を記載の上、顔写真（上半身無帽で縦4cm×横3cmのもの1枚。裏面氏名記入）を貼付し、学校長等の証明を受けてください。
②顔写真1枚	申込前6ヶ月以内に撮影した正面、上半身無帽の縦4cm×横3cmの顔写真1枚。裏面に氏名を記入してください。
③教員免許状更新講習に関する事前調査アンケート	受講講座ごとのアンケート用紙に記入の上、作成してください。
④返信用封筒	返信先の郵便番号、住所、氏名を記入した長形3号（120×235mm）封筒に82円分の切手を貼付してください。

○受講申込書提出先

〒700-8601 岡山県岡山市北区津島京町2丁目10-1  
岡山商科大学教学部教務課 教員免許状更新講習係 宛

※ お申込み後、受講の可否を通知するとともに、受講許可者には受講料納付等についてのご案内をします。  
※ 受講料は、送付書類に記載の銀行口座に納付してください。納付確認後、受講許可通知書を送付します。

## 9. 受講辞退について

受講を辞退される方は、申込の状況（書類の提出のみ・受講料納付済等）に関係なく、郵便または電話にてご連絡ください。Eメール不可。

### 【受講料の返還について】

申込手続を完了された方が講座開講日3日前（必着）までに、所定の書類による教員免許状講習受講料返還請求をされた場合、受講料から振込手数料を差し引いた金額を返還いたします。

書類の提出については、特定記録郵便または簡易書留郵便でお願いいたします。

※締切日（講座開講日3日前）を過ぎてからの請求には、返還いたしません。

## 10. 受講者募集要項請求方法

受講者募集要項を請求される場合は、郵便番号・住所・氏名を明記し、140円分の切手を貼付した返信用封筒（角形2号 240×332mm）を同封し、「教員免許状更新講習募集要項請求」と朱書きのうえ、岡山商科大学教学部教務課（〒700-8601 岡山県岡山市北区津島京町2丁目10-1）へ請求してください。本学教務課に直接お越しいただいても結構です。

## 1 1. 問い合わせ先

岡山商科大学教学部教務課（教員免許状更新講習係）

〒700-8601 岡山県岡山市北区津島京町2丁目10-1

TEL：086-256-6653〔教務課直通〕

FAX：086-256-6649

Eメールアドレス：kyomuka@po.osu.ac.jp

## 1 2. その他

①ご受講の際、受講許可通知書と受講証明書で本人確認を行います。＊当日は、会場内駐車場が利用できます。

②定員に満たない場合は2次募集を行います。

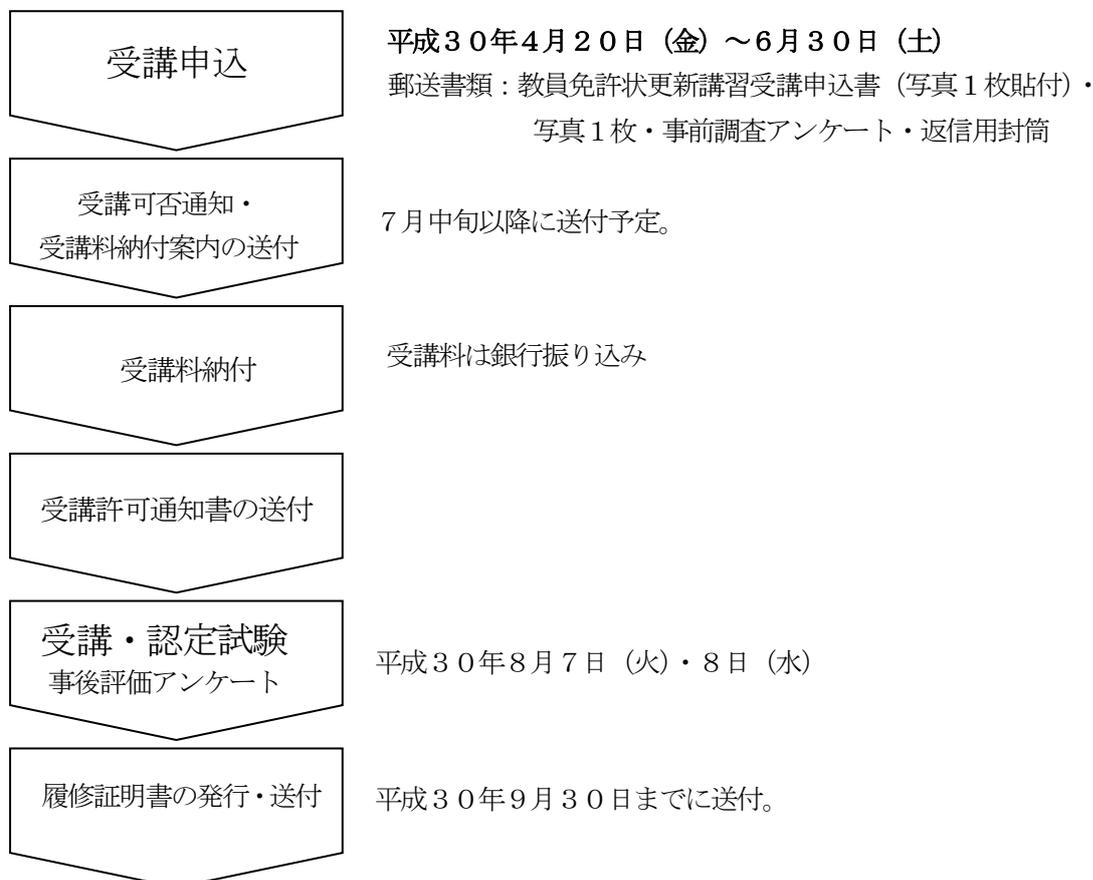
2次募集を行う場合は、7月2日（月）以降、本学ホームページ上でお知らせします。

### ●個人情報の取り扱いについて

所定申込用紙、事前アンケートなどにご記入いただいた個人情報は、教員免許状更新講習に関する業務以外に使用いたしません。

\* \* \* \* \*

## 講習受講までの流れ



● 大学一斉休業期間 8月13日（月）～17日（金） ※予定。変更する場合があります。

# 所在地・会場案内図



8月7日・8日の 講義 および 受講者控え室等  
については、改めて、ご案内します。

